

龍ヶ崎市社会福祉協議会ボランティア活動事業（2019年版）
 保育体験事前説明会—高校生スクール開校式—

日時 2019年8月1日（木）13：30～15：30
 場所 地域福祉会館 大会議室

奉仕プロジェクト委員会
 公共イメージ向上委員会

【概要】 いよいよ暑い夏がやって参りました。龍ヶ崎中央ロータリークラブが例年支援させて頂いております高校生ボランティア事業も今日の高中生ボランティアスクール開校式で幕を開けました。

13時に受付、高校生ボランティア33名が参加するという、これまでにない開校式となりました。この大会議室に集った高校生たちは、明日への夢に向かって、保育体験事前説明会に参加してくれました。

今回の開校式の特徴は、私たち龍ヶ崎中央ロータリークラブの松山会員に講師の依頼を受けたことでしょうか。松山会員は保育園の経営者で、保育の在り方に精通しておられる方です。アンガーマネジメントの指導者としてもご活躍の方で、大勢の高校生の一人ひとりと交わす語りかけは、職業奉仕に実践活動を感じる時間帯でもありました。

例年通り、龍ヶ崎市社会福祉協議会の橋本課長のご挨拶に始まり、当クラブの海老原会長のご挨拶では、ロータリーの一端も説明してもらいました。松山講師から「2019年度保育体験事前説明会資料」に加えて「アンガーマネジメント FOR TEENS」も資料として配布されました。

事前説明会の進め方も特徴的でした。席順に資料を読んでもらい、それはなぜですか？ どういう意味ですか？等々、高校生の学ぶ力を引き出す指導法は、高校生にとっても新鮮に感じたことでしょうか。

【写真をどうぞ】 まずは写真をどうぞ。



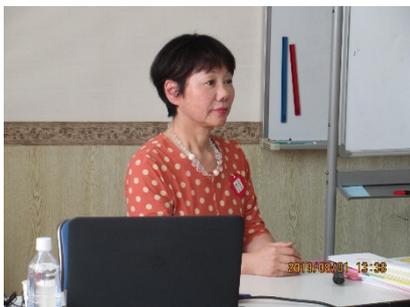
着席した真剣な会場



松山講師を中心とした集合写真



海老原会長からの記念品贈呈



講義を始めましょうね



全員起立して講義スタート



指導にも熱が入ってきました

◆講義内容は多岐にわたっていました。事前説明会の目的／保育体験の目的／（保育園での）活動内容／服装・持ち物について／心得（保育士の）基本事項・援助の際の心得、それぞれに細かく心得るべきことが箇条書きに記されていた。加えて、保育実習のテーマも掲げられ、【本の読み聞かせ】、【手のつなぎ方】、【着脱補助】、【自分の行動を言葉に表す】、そして【言葉遣い】まで、とても丁寧なそして真剣な学習体験のようでした。

◆配布されたアンガーマネジメントまでは手が回らなかったようですね。幼児教育に長けた専門家も当クラブに入会いただき、職業奉仕の一環を味わった気持ちです。

文責：山口

■以下に、高校生ボランティアスクールの活動内容を簡単に案内します。

8月7日(水) 読み聞かせ体験、図書館、参加者 33名

保育内容:絵本や紙芝居などを子供に読み聞かせるときのコツを聞き、実際に図書館に来ている子供に読み聞かせをした。

8月9日(金) 保育園などでの保育体験 子育て支援センター なないろ 保育園 参加者 17名

8月20日(火) 保育園などでの保育体験 ときわ保育園 まつやま中央保育園

内容 保育園などの施設でそれぞれのクラスに入り、子どもを預かることの大切さや子どもとの触れ合う楽しさを体験した。



読み聞かせ体験学習



子育て支援センター実習



保育園での子どもとの遊び

8月20日(火) 認知症について・車いす体験 9:30~12:00 会場 地域福祉会館 参加者 7名

内容 認知症についての体験・車いすの扱い方について学び、介護施設体験への準備を行った。

8月22日(木) 施設でのボランティア体験 13:00~16:00 特別養護老人ホーム「竜成園」

参加者 8名

内容 シーツ交換や施設利用者との交流を通し、介護の大切さや重要性を学んだ。



車椅子体験学習



竜成園での介護実習

8月24日(土) スポーツゴミ拾い 9:00~11:30 地域福祉会館とその周辺 参加者:16名

内容 地域のゴミを拾い、その重さを競うスポーツゴミ拾い。環境美化の大切さを学んだ。



何班かに別れて行動



働いた後の集合写真

◆スポーツゴミ拾いはジュニア・高校生スクールの共同作業でした。竜ヶ崎JCのお兄ちゃんたちにたくさんお世話頂きました。感謝です。